

「苦心した時間が形に」

この女性に聞く
konohito no kiku

(株)オリエンタル
コンサルタンツ

SC事業本部
九州支店構造グループ

竜円 淳美さん

苦心した時間が形に



平成21年に入社。当初は東京支店だったが、2年目には九州支店に配属、現在に至る。

橋梁の詳細設計が主業務。

初仕事だった沢尻橋が今でも記憶に残る。

「苦勞した分、勉強にもなりました。それだけに愛着もあります」。初仕事の達成感は今でも忘れていない。

自身が設計した橋を前にすると、苦心した時間がそのまま形になっているように思えてくる。やりがいを感じる瞬間でもあるそうだ

「オリコンは主担当として業務を任されるのが他社に比べて早いと思います」。若い

ちから仕事のやりがいを感じられる、技術者の卵にとってこの上ない環境だ。

「仕事をしていて切り替えは大切だと感じます」。煮詰まるまでやって、それでも上手く行かない。そんな時は、早めに帰って気持ちを新たにす。「そこからまた、良いアイデアも浮かびます」。

友人知人に橋の設計に携わっていると言うと驚かれるそう。そんな時には少し誇らしい気になるという。

旅行好きだが、橋を見るための旅行もあるそう。で、「職業病だなと思います」。北九州市出身。(川村淳一)